

自力再建を目指す被災者のための地域型復興住宅 勉強会

主催：社団法人 日本建築家協会（JIA）東北支部宮城地域会

後援（予定）：国土交通省東北地方整備局・復興庁・宮城県・みやぎ復興住宅整備推進会議・仙台市市民文化事業団・岩沼市
日本建築学会東北支部・宮城県建築士会・宮城県建築士事務所協会・宮城県建築住宅センター
朝日新聞社・読売新聞社・毎日新聞社・産業経済新聞社・河北新報社・日本放送協会（NHK）・仙台放送・東日本放送
東北放送・宮城テレビ放送・エフエム仙台・エフエムいわぬま・建設通信新聞社・専門新聞連盟・プレスアート・札幌社

【自力再建者支援の意義】

東日本大震災の復興をめぐることは、被災者の自力再建を大きく後押しする政策方針が取られています。しかし、いくつかの制度を総合的に読み込まなければ理解し辛いものごとも多く、支援制度や融資政策、最新の住宅技術など、自力住宅再建についての知識を身に着けている被災者は、非常に少ないのが現状です。政策全体を総合的に咀嚼した支援が、被災者自力再建のその後を大きく左右するものと思われれます。

【地域型復興住宅建設の意義】

被災地の経済復興には、地域産材と地域工務店をつかった「地域型復興住宅」の普及による循環型地域経済の再興が欠かせません。また、東北地方の被災沿岸部は、永らく地域に根付いた固有の景観を守ってきました。私たちが代々保持してきた「景観」を次世代に継承してゆくには、地域の息吹を受け継いだ「地域型復興住宅」の普及が不可欠です。

【総合的な視点に立った一体的支援】

このたび、日本建築家協会の監修のもと、地域で活動する建築家が計画・設計支援を行った地域型復興住宅モデルハウス「白の家」と「黒い家」が、地域工務店と地域産材によって着工を迎えました。次第に出来上がってゆくこの家づくりを通じ、最新の住宅技術の学習や国の支援制度・融資政策の解説、まちの景観保全・循環型地域経済の再生に対するの情報提供など、総合的な視点に立った支援を行います。

自力再建を目指す被災者のための『地域型復興住宅』勉強会 メニュー（予定）

場所：岩沼市三軒茶屋 モデルハウス建設地

1) 上棟式・発会式 2013年3月2日（土曜日） もち投げイベント

2) 断熱工事・気密工事 現場見学会 2013年3月下旬頃（土曜日）

個別相談会：住宅相談会 日本建築家協会 東北支部宮城地域会

3) 完成見学会 2013年4月下旬頃（土曜日）から順次開催

5月レクチャー：被災者の自力再建のための融資制度説明会

独）住宅金融支援機構

6月レクチャー：「住宅の地産地消」…地域経済復興から見た地域型復興住宅の意義と意味

講師：独）建築研究所 岩田司

7月レクチャー：地域素材を使った和モダン住宅のススメ「白の家」「黒い家」説明会

「白の家」…SOYsource 建築設計事務所 安田直民

「黒い家」…都市建築設計集団/UAPP 手島浩之

個別相談会：住宅相談会 日本建築家協会 東北支部宮城地域会有志
融資制度相談会

連絡先：（社）日本建築家協会（JIA）東北支部内 宮城事務局 担当：佐藤

〒980-0802 仙台市青葉区二日町17-21 北四ビル3F TEL022-225-1120 E-Mail：miyagi@jia-tohoku.org URL http://www.jia-tohoku.org/